



中部地方整備局管内の工事事故 発生状況について

令和8年4月30日速報

中部地方整備局 企画部
技術管理課

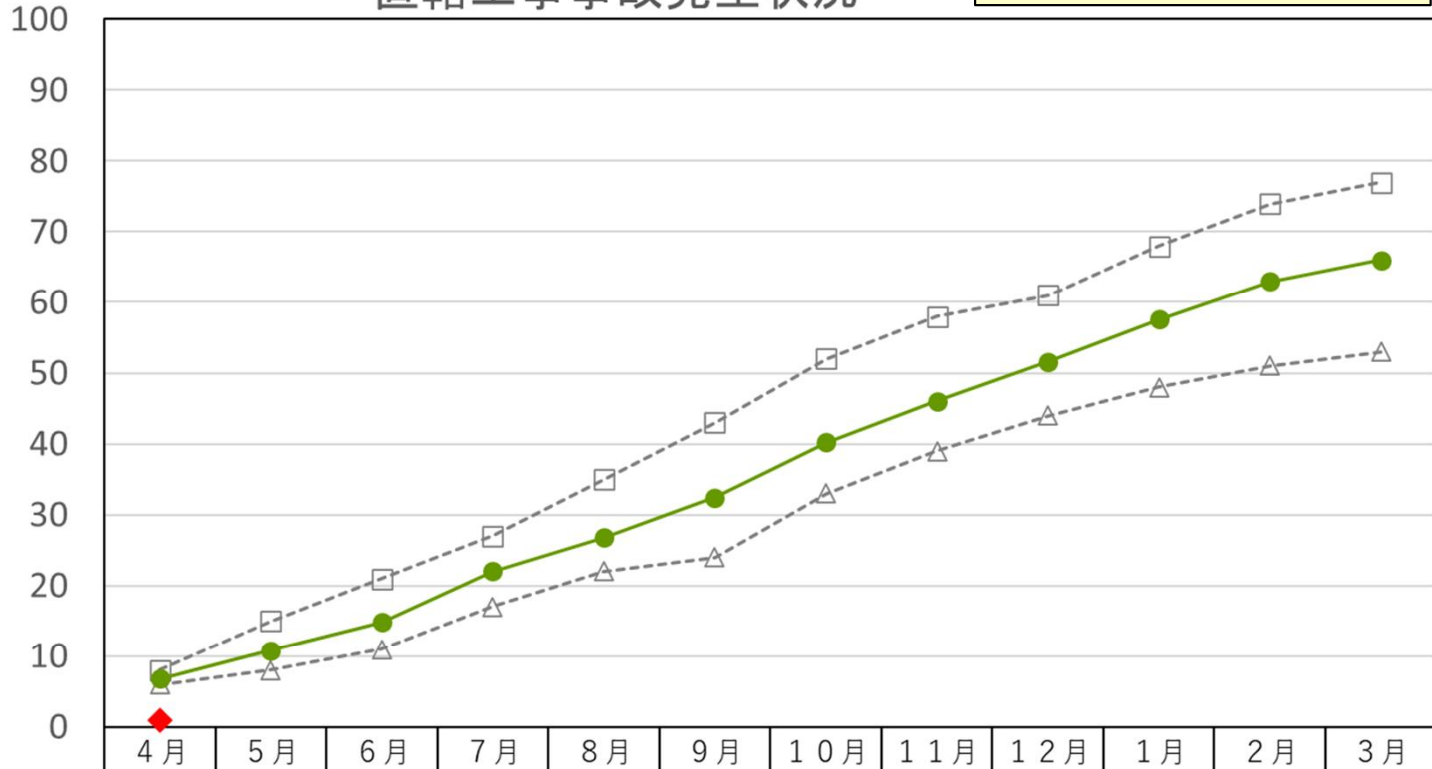
目次

- P1～P4 …… 中部地整管内における事故発生状況
- P5 …… 中部地整管内における事故発生状況と死亡事故の推移
- P6 …… 令和8年度中部地整発注工事、業務の事故の整理及び原因
- P7～ …… 令和8年度 事故事例

直轄工事事故発生状況

令和8年4月30日現在 速報値

事故発生件数累計



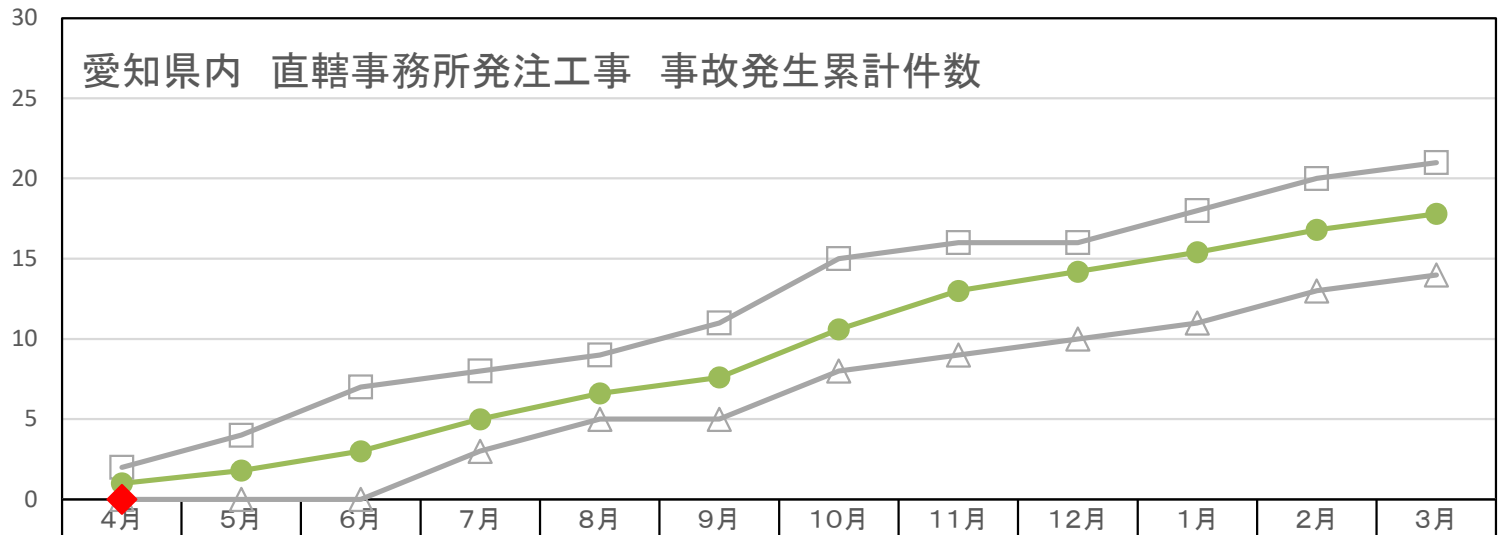
--□-- 最大値 (過去5年)	8	15	21	27	35	43	52	58	61	68	74	77
--△-- 最小値 (過去5年)	6	8	11	17	22	24	33	39	44	48	51	53
● 平均値 (過去5年)	6.8	10.8	14.8	22	26.8	32.4	40.2	46	51.6	57.6	63	66
◆ 令和 8年度	1											

令和 3年度	8	13	13	27	35	43	52	58	61	68	74	77
令和 4年度	6	8	14	17	22	30	34	39	46	52	60	65
令和 5年度	7	10	15	20	22	24	33	39	44	48	51	53
令和 6年度	7	15	21	26	31	37	45	52	58	62	69	71
令和 7年度	6	8	11	20	24	28	37	42	49	58	61	64

※事故発生件数は中部地整発注の工事及び測量・調査・コンサル業務、役務契約における事故
 ※事故発生件数は「労働災害」と「公衆災害」の合計

事故発生件数累計

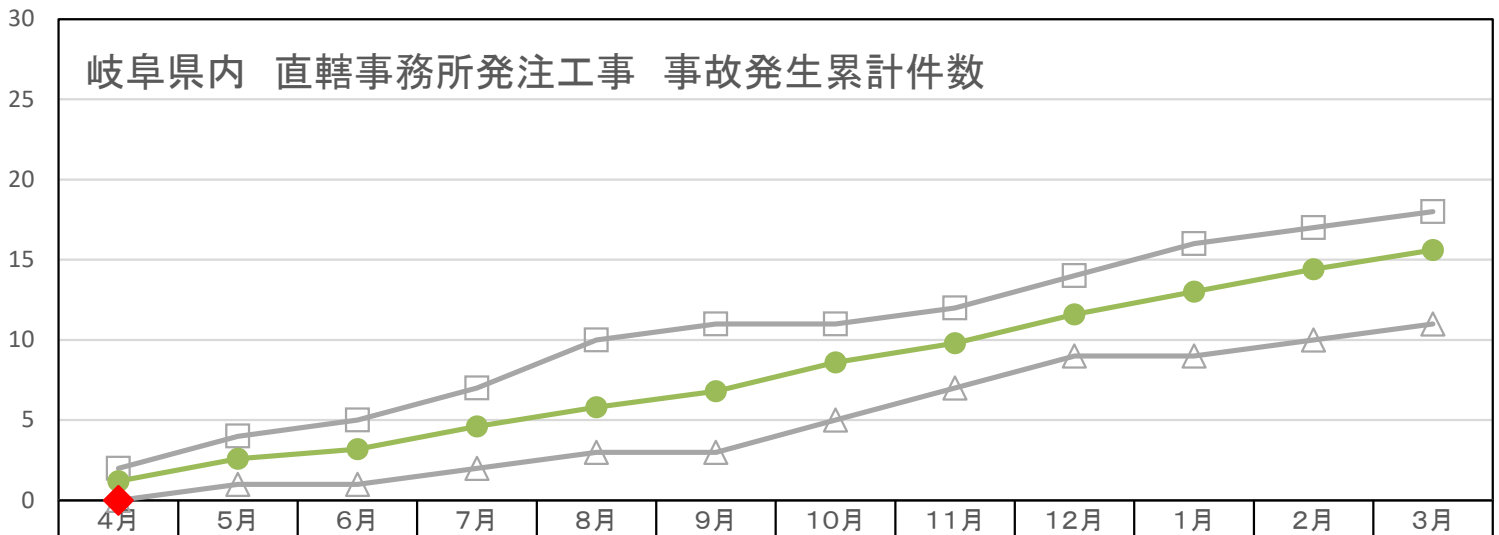
愛知県内 直轄事務所発注工事 事故発生累計件数



■ 最大値(過去5年)	2	4	7	8	9	11	15	16	16	18	20	21
▲ 最小値(過去5年)	0	0	0	3	5	5	8	9	10	11	13	14
● 平均値(過去5年)	1.0	1.8	3.0	5.0	6.6	7.6	10.6	13.0	14.2	15.4	16.8	17.8
◆ 令和8年度	0											

事故発生件数累計

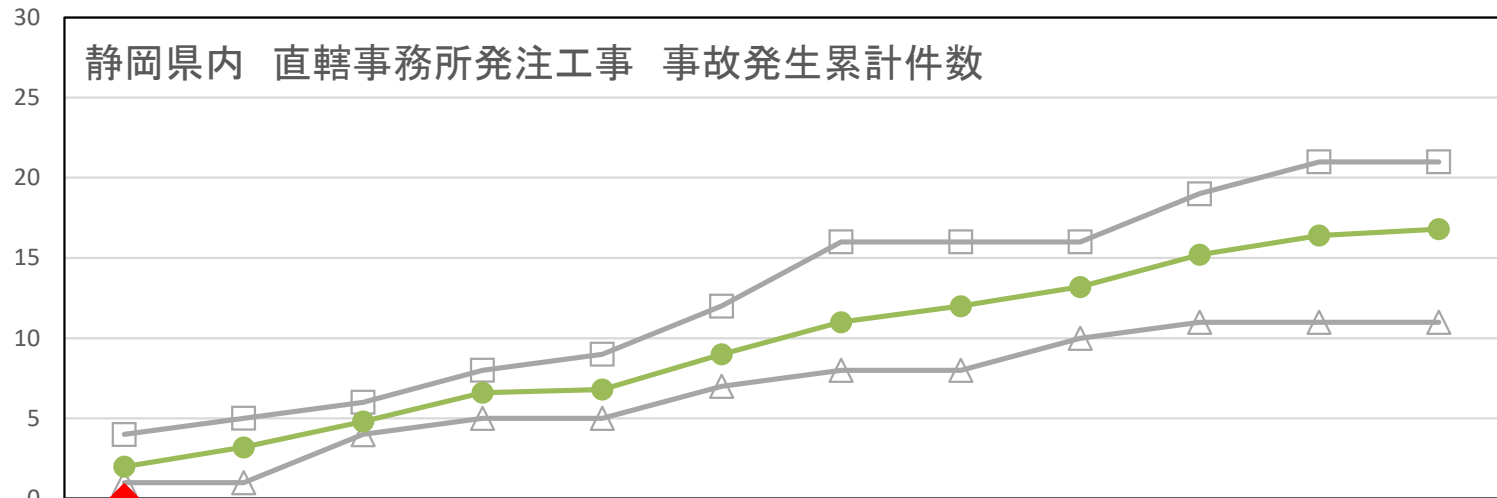
岐阜県内 直轄事務所発注工事 事故発生累計件数



■ 最大値(過去5年)	2	4	5	7	10	11	11	12	14	16	17	18
▲ 最小値(過去5年)	0	1	1	2	3	3	5	7	9	9	10	11
● 平均値(過去5年)	1.2	2.6	3.2	4.6	5.8	6.8	8.6	9.8	11.6	13.0	14.4	15.6
◆ 令和8年度	0											

事故発生件数累計

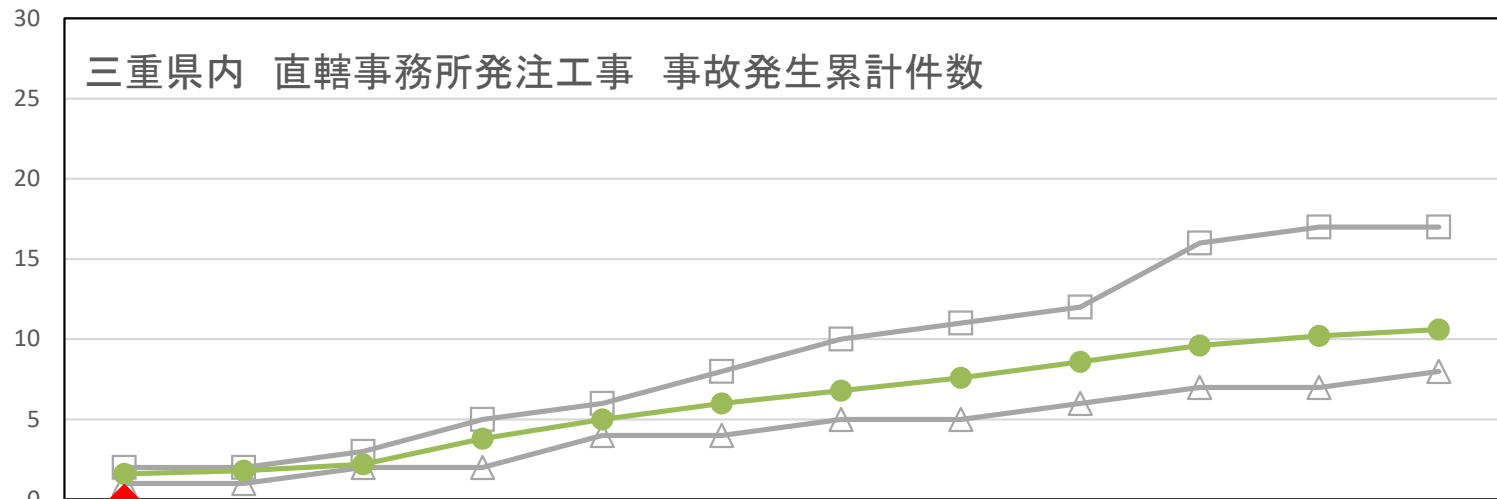
静岡県内 直轄事務所発注工事 事故発生累計件数



最大値(過去5年)	4	5	6	8	9	12	16	16	16	19	21	21
最小値(過去5年)	1	1	4	5	5	7	8	8	10	11	11	11
平均値(過去5年)	2.0	3.2	4.8	6.6	6.8	9.0	11.0	12.0	13.2	15.2	16.4	16.8
令和8年度	0											

事故発生件数累計

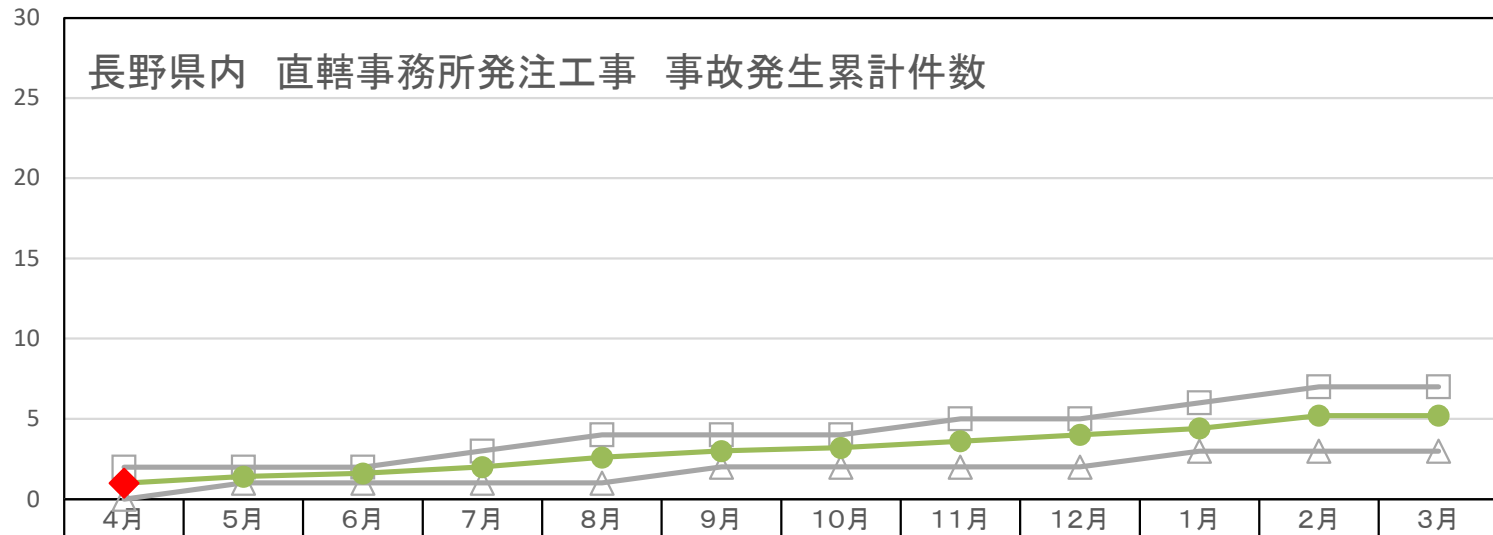
三重県内 直轄事務所発注工事 事故発生累計件数



最大値(過去5年)	2	2	3	5	6	8	10	11	12	16	17	17
最小値(過去5年)	1	1	2	2	4	4	5	5	6	7	7	8
平均値(過去5年)	1.6	1.8	2.2	3.8	5.0	6.0	6.8	7.6	8.6	9.6	10.2	10.6
令和8年度	0											

事故発生件数累計

長野県内 直轄事務所発注工事 事故発生累計件数

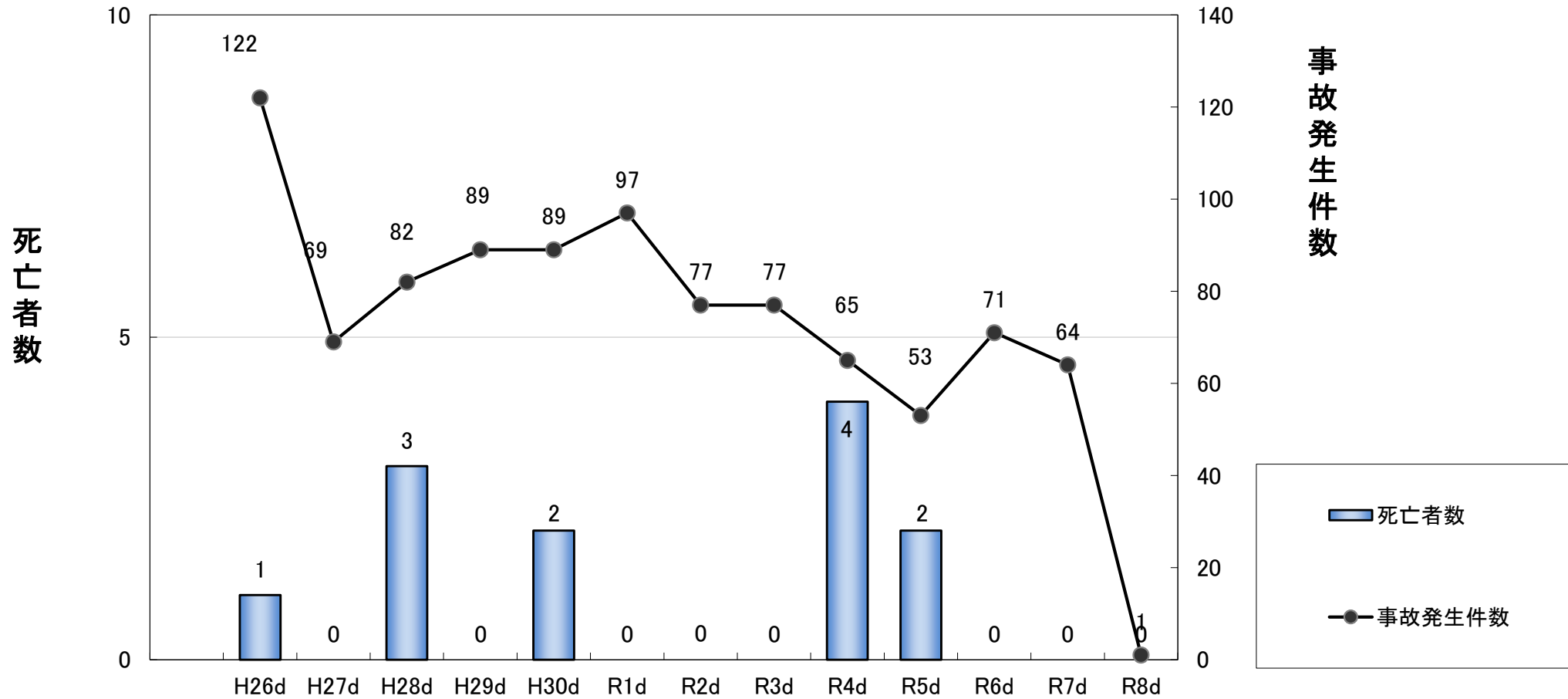


□ 最大値(過去5年)	2	2	2	3	4	4	4	5	5	6	7	7
△ 最小値(過去5年)	0	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3
● 平均値(過去5年)	1.0	1.4	1.6	2.0	2.6	3.0	3.2	3.6	4.0	4.4	5.2	5.2
◆ 令和8年度	1											

中部管内 直轄事故発生と死亡者数

事故発生件数と死亡者数の推移

令和8年4月30日現在 速報値



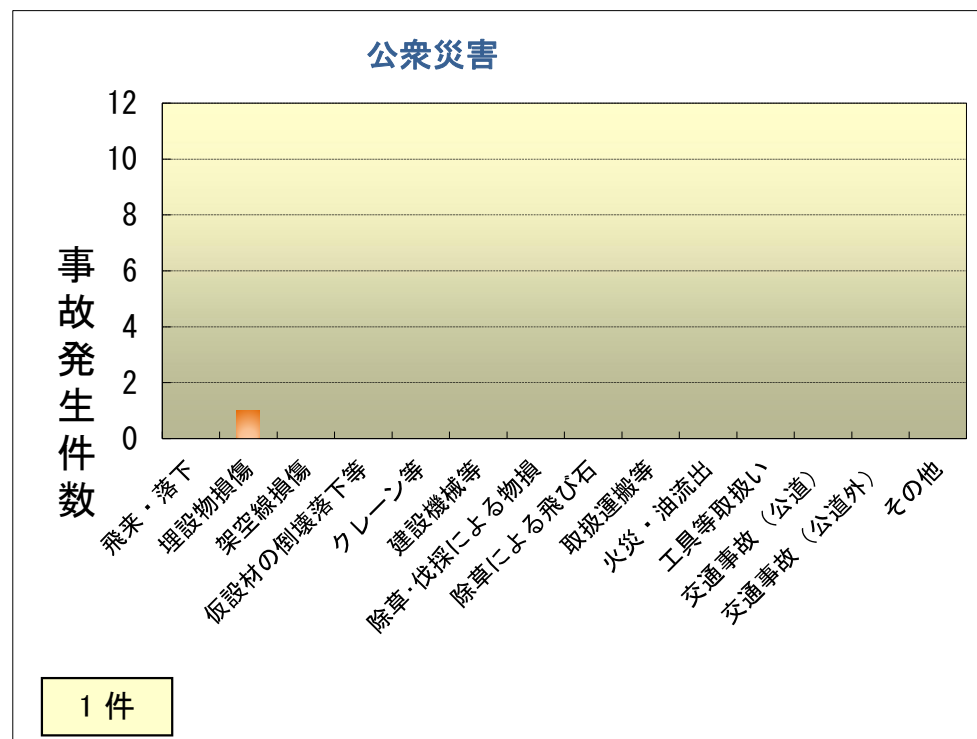
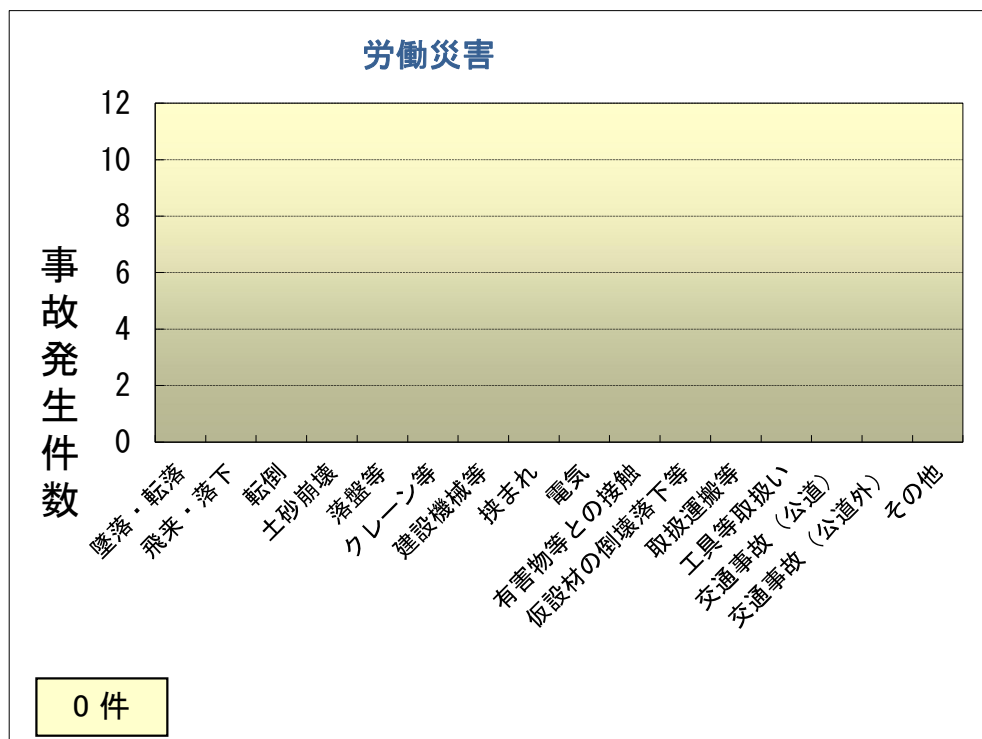
※事故発生件数は「労働災害」と「公衆災害」の合計

令和8年度中部地整発注工事・業務の事故の整理及び原因

○4月30日までの事故の発生件数は1件であり、作業員等の怪我などの労働災害(0件)に対し、構造物損傷などの公衆災害(1件)が発生している。

○公衆災害は、「埋設物損傷」が発生している。

○昨年度の事故の発生件数は64件であり、死亡事故は発生していないものの、作業員等の怪我などの労働災害(23件)に対し、交通事故・架空線損傷、除草による飛び石などの公衆災害(41件)が発生した。

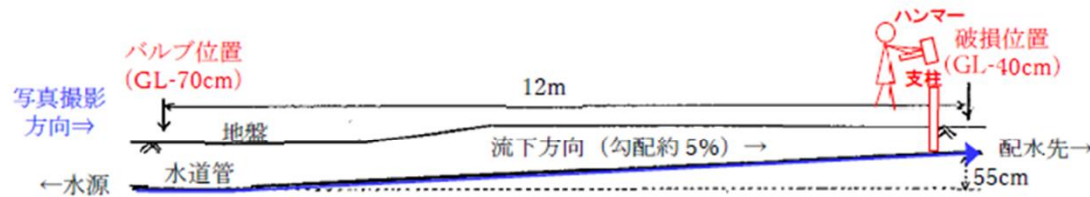


事故の種類：公衆災害（物損：埋設物損傷）

令和8年3月発生
(令和8年4月事故認知)

【事故の概要】 打設済みモノレール支柱付近から漏水を確認したため、当該箇所を開削し、状況を確認した。モノレール支柱が「集落が沢水を取水・管理している簡易水道配管（塩ビVU60）」を破損していたことを確認した。

- 【事故原因】**
- 埋設物の状況確認が聞き取りのみで、埋設物管理者への正式確認が行われていなかった。
 - 埋設管リスク対策が作業計画書に明記されていなかった。
 - 監督職員へ埋設管の報告をせず、発注者とのリスク共有がなされなかった。
 - 埋設管の上を通過することを認識していながら、対策を講じていなかった。



事故発生時のイメージ図

現場状況写真

事故防止のポイント

- 埋設物管理者への聞き取りおよび確認記録を作業計画書に記載し、かつその記録を監督職員へ提出する。
- 抽出された埋設物リスクに対して、具体的な対策を立案して作業計画書に記載する。
- リスク情報は必ず監督職員へ報告し、その記録を監督職員へ提出することを徹底する。
- 埋設物が疑われる場合は、試掘による確認を標準対応とする。

被害状況

簡易水道管（塩ビ管 VU60）を破損